

はじめよう わらべうた

「赤ちゃんのためのおはなし会」実施のてびき



はじめよう わらべうた

「赤ちゃんのためのおはなし会」実施のてびき

平成27年3月 発行

編集・著 (公財)得愛会 松本記念児童図書館

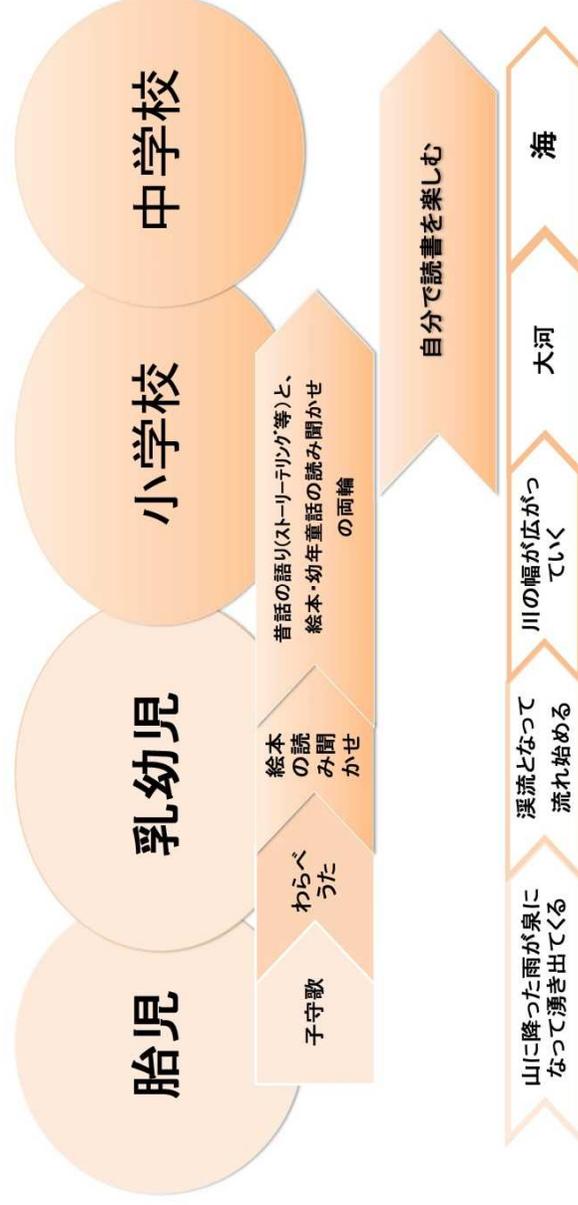
大分県立図書館

発行 大分県立図書館

〒870-0008 大分市王子西町 14 番 1 号

TEL097-546-9972(代表)

わらべうたから本の世界へ



わらべうたの参考資料

『おはようからおやすみまでの 12のわらべうたえほん』

『あかちゃんのごきげんがよくなる 12のわらべうたえほん』

小林衛巴子/編 おおいじゅんこ/絵 ハッピー・カレッジ 2006年 各1200円

『12のねかせうたえほん』

小林衛巴子/編 おおいじゅんこ/絵 ハッピー・カレッジ 2007年 1200円

『あかちゃんとお母さんのあそびうたえほん』

小林衛巴子/編 大島妙子/絵 のら書店 1998年 1200円

『子どもとお母さんのあそびうたえほん』

小林衛巴子/編 大島妙子/絵 のら書店 2000年 1200円

『にほんのわらべうた』全4巻(CD付き)

近藤信子著 柳生弦一郎絵 福音館書店

2001年 1~3巻 各2500円 4巻(楽譜とCD) 2000円

『あかちゃんとお母さんのあそびうた』CD

『子どもとお母さんのあそびうた』CD

小林衛巴子/うた・監修・指導 キングレコード 2003年 各2381円

『みんなのあそびうた わらべうたであそぼう』CD

小林衛巴子/うた・監修・指導 キングレコード 2004年 2381円

『わらべうた・ねかせうた』CD

小林衛巴子/うた・おはなし・監修・指導 キングレコード 2008年 2381円

はじめに

平成25年5月、国において「第3次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が決定されました。大分県においても平成26年3月「第3次大分県子ども読書活動推進計画」が策定され、県下では、学校における「朝の読書活動」(あさどく)が定着してきています。

当館では、これまで、年齢別推薦図書リストの発刊、乳幼児向けの絵本「赤ちゃん文庫」の整備など、子どもが本に接しやすい環境づくりを行うとともに、平成18年から、わらべうたや絵本を媒介に親子でコミュニケーションを図ることを目的とした「赤ちゃんのためのおはなし会」を実施しています。

このたび、児童専門の図書館であります(公財)得愛会松本記念児童図書館にご協力をいただき、本冊子を発行することとなりました。

この冊子を大いに活用して頂き、読書の入り口にいる子どもたちの、ことばの発達の礎をつくっていただきたいと思います。願っております。

大分県立図書館長 小矢 文則

わらべうたを子どもたちへ

「いっちく たっちく たいもんさん たいもは いく
らで ごーわんす」カウンターで楽しそうに歌う子ども
たち。意味はわからなくても呪文のようなひびきが子ども
の心を捉えます。

わらべうたは暮らしのなかで大人と子どもがともに歌い
楽しんできた文化遺産です。大分県立図書館では平成 18
年から「赤ちゃんのためのおはなし会」でわらべうたを取
り入れてきました。そこでわかってきたことは、わらべう
たや絵本の読み聞かせが子どもの言葉と心を育て、親と子
どもの絆を深めるということです。

赤ちゃんはただ言葉を聞くことで言葉を獲得していくの
ではありません。楽しく心地よい言葉のリズムや愛情ある
親の声に耳を澄ますことにより、言葉は記号ではなく感情
を持ったものとして、赤ちゃんの心に入っていくのです。
親と子どもがしっかりと目を合わせ、歌い楽しむわらべう
たにはそのような力があるのです。

わらべうたを楽しんでください。そこでの豊かな言葉の
体験が本の世界への扉を開くのです。

(公財)得愛会 松本記念児童図書館 高橋 伸子

★おはなし会のときに使える★ あかちゃん絵本リスト 1歳から

『ととけっこう よがあげた』
こばやしえみこ／案
ましませつこ／絵 こぐま社
2005年 900円



『こんにちは』
わたなべしげお／さく
おおともやすお／え 福音館書店
1980年 800円



『ねこがいっぱい』
グレース・スカール／さく
やぶきみちこ／やく 福音館書店
1986年 700円



『くだもの』
平山和子／さく 福音館書店
1981年 800円



『おつきさまこんばんは』
林明子／さく 福音館書店
1986年 700円



★おはなし会のときに使える★
あかちゃん絵本リスト 0歳から

読んだ後、親子でいないいないばあをして遊んでも

『いないいないばあ』

松谷みよ子／文

瀬川康男／画 童心社

1967年 700円



親子でほっぺをくっつけてみてください

『くっついた』

三浦太郎／作・絵 こぐま社

2005年 800円



言葉のリズムを楽しんで、からだを一緒にゆらしてみよう

『がたんごとんがたんごとん』

安西水丸／さく 福音館書店

1987年 700円



『まてまてまて』

こばやしえみこ／案

ましませつこ／作 こぐま社

2005年 900円



『もこもこもこ』

たにかわしゅんたろう／作

元永定正／絵 文研出版

1977年 1300円



目次

はじめに	1
わらべうたを子どもたちへ	2
目次	3
会のもち方	4
わらべうた0才児向けプログラム例	6
わらべうた1才児向けプログラム例	8
わらべうたプログラムのアレンジ	10
Q&A	13
赤ちゃん絵本リスト0歳から	14
赤ちゃん絵本リスト1歳から	15
わらべうたの参考資料	16
わらべうたから本の世界へ	17

この本を利用される方へ

○このテキストは、大分県立図書館の「赤ちゃんのためのおはなし会」の実践をもとに作成しています。

○このテキストに収録している図書とCDの価格は、2014年12月1日現在の定価です。このテキストでは税抜価格を表示してあります。

○このテキストのデータ（PDFファイル）は大分県立図書館ホームページに掲載していますので、ご利用ください。

会のもち方

●参加者の人数

少人数のほうが、落ち着いて目がとどきやすいです。多くても10～15組で実施しましょう。

●参加者の月齢

6ヶ月以上、首がすわってから参加をしていただきましょう。

●クラスわけ

成長に合わせてクラスわけをしましょう。

(6ヶ月～1歳児、1～2歳児など)

●人数

担当者は、ある程度一定のほうが、参加者も安心します。子どもが混乱しないように、一回のおはなし会は一人が通して行い、1～2名の補助者が補助をすると運営しやすいでしょう。

●会の開催時間・ひん度

午前中、運営が可能であれば週1回が望ましいでしょう。

●実施時間

あまり長い時間は親子に負担です。

(20～30分位がよいでしょう。)

●会場

マイクを使わずに声がおおる広さの部屋で、畳の部屋、洋室の場合は、絨毯などで座れるように準備をしましょう。また、前もって危険物がないか確かめましょう。

Q&A



Q 声に自信がないのですが？

A 問題ありません。素朴に誠実にを意識して、ゆっくり丁寧にされてください。

Q 子どもが、泣いたり騒いだときどうしますか？

A 補助者がケアをしましょう。「大丈夫ですよ」「立ってあやしてもいいですよ」の声かけや、一度退出し、落ち着いたら戻るように誘導するなどフォローをしましょう。立ち歩くことは好奇心のあらわれです。時がたてば聴けるようになることを保護者の方に伝えましょう。

Q いつも同じ内容でよいのでしょうか？

A 良いです。何度も繰り返すことが大切です。

Q 歌詞カードは必要ですか？

A 耳から体に入っていくことが大切です。何回か行った後、最後に歌詞カードを配ると良いでしょう。

Q 子どもがきょうだいで参加している時どうしますか？

A お手伝いが必要なときは、補助者がフォローしましょう。

布あそび

○ わたげ わたげ とんでいけ
はるに なったら はなになれ

○ もーもや ももや なかれは はやい
せんたくすれば きものが めれる
あー どっこいしょ

○ とんぼさん とんぼさん
めをまわせ・・

○ うえからしたから おおかせこい
こいこいこい

ゆすり

○ このこ このこ
かつんこ・・

子守歌

○ ねんねなやまの こめやまち
こめやのよこちよを とおるとき
ちゅうちゅうねずみが ないいた
なんのようかと きいたらば
だいこくさまの おつかいに
ねんねしたこの おつかいに
ぼうやも はやく ねんねしな
だいこくさまへ まいります



● 空調

赤ちゃんは体温が高く、暑いだけでぐずってしまいます。夏、梅雨時など空調に十分注意しましょう。

● プログラム

プログラムは、事前にしっかり組み、十分に練習をしましょう。

1 絵本

6ヶ月～1歳児は1冊、1～2歳児は2冊程度。絵本は成長に合わせた良いものを選びましょう。良い絵本をくりかえし読むようにしましょう。

(参照：赤ちゃん絵本リストP14・15)

2 わらべうた

わらべうたは、ひとつの歌をくり返して歌いましょう。

● 撮影・おもちゃ・授乳(飲み物)・おむつがえ

撮影はしない、おもちゃはなしで、授乳・おむつがえは事前にすませるようにしましょう。

● 実施時の注意

子どもたちの安全に留意しましょう。

● 最初に伝えた方がよいこと

この会は、お母さんとお子さんが一対一で一緒に向かい合って楽しんでいただく会とお伝えしましょう。



わらべうた 0才児向け プログラム例

所要時間 30分・用意するもの 布(ハンカチ代用可)

会の前に伝えること

この会は、お母さんと赤ちゃんと一緒に向き合って楽しんでいただく会です。赤ちゃんと目をあわせて親子で楽しみましょう。
子育てのなかにわらべうたを取り入れてみましょう。

1. お返事あそび

赤ちゃんと目をあわせて

〇〇ちゃん あそびましょ (はあい)

2. ごあいさつ

朝のあいさつ

ととけっこう よがあげた まめでっぼう おきてきな
(ばー おはよ)

3. 顔あそび

顔を拭くときに

めんめん すーすー けむしに きくらげ ちゅ

4. からだあそび

ベしょんはやさしく

ぼうず ぼうず かーわい ときゃ かーわい けど
にーくいときゃ ベしょん

5. からだあそび

おむつ替えの時に

いちり にり さんり しりしりしりしり

6. 布あそび

にーぎり ぱっちり たてよこ ひよこ にーぎり ぱっちり
たてよこ ひよこ びよびよびよ

てあそび

○ おやゆび ねむれ さしゆびも なかゆび
べにゆび こゆび みな ねんね しーな
ねんね しーな ねんね しな

○ いっちく たっちく たいもんさん たいもは いくらでごーわんす
いっせんごりんで ごーわんす もーちっと もーちっと
すからか まからか すってんとん

○ いっぴき ちゅう もとにかえて
いっぴき ちゅう …

○ かれっこ(もちっこ) やいて
とっくらきゃしてやいて しょうゆーつけて
たべたら うまかろう

足あそび

○ なこうか とぼうか
なこうか とぼうか
なーこーよーか ひっとペー

わらべうたプログラムのアレンジ

同じあそびのものを代用してみましょう。



顔あそび

- はなちゃん りんごを
たべたいね
でこちゃん

からだあそび

- ほうしこ ほうしこ だーれのこ
ほうしこ ほうしこ すぎなのこ
- おふねが ぎっちらこ ぎっちらこ ぎっちらこ
- ずくほんじょ ずくほんじょ
ずっきんかぶって でてこらさい
- おすわりやす いすどっせ あんまりのったら
こけまっせ どこでもいからすわりましょ
すーわった

ぐずったときに

7. 布あそび

じーじーばあ じーじーばあ ちりん ほろんと とんでったー

8. 足あそび

あしあしあひる かかとを ねらえ

ゆすりはやさしく

9. ゆすり

こーりゃ どーこの じーそうさん うーみの はーたの
じーそうさん うーみに つーけて どぼーん

大きい布がない時は手で

10. 門くぐり

どんどんばし わたれ さーわたれ こんこが できるぞ
さーわたれ

絵本の前や寝る前に

11. 子守歌

ゆなのきのしたで ゆれるふうりん りんりりん
ねんねがせ ねんねがせ りりりりんりん

0 歳児は 1 冊程度。時間がないときは外しても良いです。お母さんの声に
耳を澄ますことが、読書への第一歩。楽しく遊みましょう♪

12. 絵本

13. ごあいさつ

さーよなら あんころもち またきなこ

実施時の注意点

○ゆすり遊びのときは、やさしくゆするように、伝えましょう。

わらべうた 1才児向け プログラム例

所要時間 30分 用意するもの 布(ハンカチ代用可)

会の前に伝えること

この会は、お母さんと赤ちゃんが一緒に向き合って楽しんでいただく会です。赤ちゃんと目をあわせて親子で楽しみましょう。
子育てのなかにわらべうたを取り入れてみましょう。

赤ちゃんと目をあわせて

1. お返事あそび

〇〇ちゃん あそびましょ (はあい)

朝のあいさつ

2. ごあいさつ

ととけっこう よがあげた まめでっぼう おきてきな
(ばー おはよ)

お母さんのひざで

3. 顔あそび

こーこは どうちゃん にんどころ こーこは かあちゃん
にんどころ こーこは じいちゃん にんどころ
こーこは ばあちゃん にんどころ こーこは ねえちゃん
にんどころ だいどー だいどー こちょこちょこちょ

4. 手あそび

ぎっちょ ぎっちょ こめつけ こめつけ
ぎっちょ ぎっちょ こめつけ こめつけ (こめついた)

お母さんのひざで

5. ひざのせ

うまは としとし なくても つよい うまが つよいから
のりてさんも つよい (ばかばか)

6. 布あそび

にーぎり ぱっちり たてよこ ひよこ にーぎり ぱっちり
たてよこ ひよこ ぴよぴよぴよ

7. 布あそび

ちゅっちゅ こっこ とまれ ちゅっちゅ こっこ とまれ
とまらにゃ とんでけー

円をつくって

8. からだあそび

まるくなれ まるくなれ いちにの さん

9. からだあそび

おんまさんのおけいこ いちにでさん

絵本の前や寝る前に

10. 子守歌

ゆなのきのしたでゆれる ふうりん りんりりん
ねんねがせ ねんねがせ りりりりん

1~2歳児は2冊程度。『ととけっこうよがあげた』、『こんこちは』など14、15頁参照

11. 絵本

12. ごあいさつ

さーよなら あんころもち またきなこ

実施時の注意点

○歩き始めのお子さんは、好奇心が強いので動き回ります。けがのないよう気をつけておきましょう。